

第 121 回理学療法科学学会 学術大会案内（案）

日時：令和 3 年 12 月 5 日（日） 9：30 ～ 16：30

会場：宝塚医療大学 宝塚キャンパス（宝塚市緑が丘 1）

大会長：小林 茂（宝塚医療大学 和歌山医療保健学部）

テーマ：多職種連携によるリハビリテーション医療

プログラム：

09：00～09：30 会議システム「Zoom」待機室への接続

09：30～09：40 開会式

09：40～10：40 教育講演 （講演 60 分）

和歌山県立医科大学附属病院 リハビリテーション医学講座 医師 幸田 剣 先生
「多職種連携による急性期リハビリテーションの理論」

10：45～11：15 特別講演 1 （講演 30 分）

和歌山県立医科大学附属病院 リハビリテーション部 理学療法士 木下 利喜生 先生
「急性期リハビリテーションの実際 ―COVID-19 患者に対する ICU からのリハビリテーション治療―」

11：20～12：10 特別講演 2 （講演 30 分）

和歌山県立医科大学附属病院 リハビリテーション部 理学療法士 小池 有美 先生
「多職種で行うがんリハビリテーション治療の実際」

12：15～12：35 特別講演 3

姫路獨協大学 村上 仁之 先生
「脳血管障害からの機能回復 -感覚機能の再考-

12：35～12：55 特別講演 4

フェニックス加古川記念病院 骨粗鬆センター 村上 雅仁 先生
「多種職種連携による回復期リハビリテーション病院における骨諸相センターの取り組み」

12：55～13：15 特別講演 5

伊丹スーパーフェニックス 村上 直弘 先生
伊丹スーパーフェニックス 網元 麻里 先生（車椅子バスケットボール日本代表）
「パラアスリートの現状とリハビリテーション」

13：20～14：30 一般発表

14：30～14：40 閉会式

演題募集

- 発表形式：一般口述（ビデオ配信）、ポスター（画像配信） 各詳細は演題受付時に連絡致します
- 応募要項：
 - 大会事務局の e-mail アドレス（下記）まで抄録原稿を送付してください
 - 抄録原稿は、A4 1 枚（上限 1,200 字）、MS 明朝 11 ポイントで作成してください。タイトル、所属、氏名は上 5 行以内、本文は 6 行目からとってください
 - 抄録原稿に倫理的配慮に関する記述を含めてください

- 抄録提出時のメールの件名は、「第 121 回理学療法科学学会 第 11 国際エクササイズサイエンス学会 合同学術大会演題」としてください
- 発表者はスライド、ポスターにおいて利益相反（COI）に関する申告をおこなってください

■ 応募締切：令和 3 年 10 月 29 日（金）まで

■ 参加費：無料

■ 大会事務局

宝塚医療大学 保健医療学部理学療法学科 酒井 孝文（サカイ タカフミ）

〒666-0162 兵庫県宝塚市花屋敷緑が丘 1 e-mail：t.sakai@tumh.ac.jp